

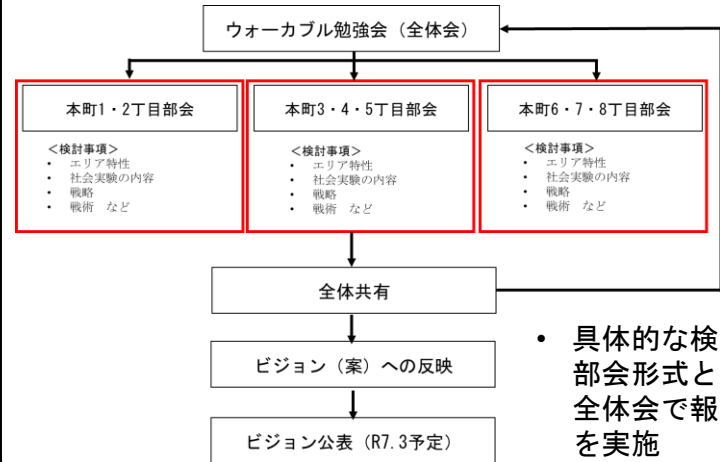
本町通り商店街エリア ウォーカブル勉強会（第7回）

【開催概要】

- ・ 日 時：令和6年7月25日（木）
19:00～20:15
- ・ 場 所：本町BASE（Web併用）
- ・ 内 容：ウォーカブルビジョン
の策定に向けて
- ・ 参加者：約15名
地域住民、観光・商工関係者
まちづくりに興味関心のある方



■ 今後の開催方法について



- ・ 具体的な検討を行うため
部会形式として、適宜、
全体会で報告・意見交換
を実施

ワークショップの結果

○現状の課題点を踏まえ、実現したい目標などについて幅広く意見交換を実施

【まちづくりのキーワード】

- ・ お年寄り、若者、安心安全な暮らし、子育て、日常、物件の活用、地域内外のつながり、交通政策

【ハード事業に係る取組（案）】

- ・ 歩道と車道のシームレス化
- ・ トランジットモール化
- ・ 道路や店舗のバリアフリー
- ・ 車線規制（一方通行など）
- ・ バス路線の再編
- ・ 分かりやすい店舗、駐車場案内
（景観配慮の看板、通りの統一感）
- ・ 空き店舗の活用
- ・ 新規店舗の同時オープン
- ・ アーケードによる歩行環境の向上
- ・ 生活環境の改善

【ソフト事業に係る取組（案）】

- ・ 空き店舗いくらかマップの作成
- ・ 家守人材の確保（不動産事業）
- ・ マッチングコーディネータ人材
- ・ エリア特性を生かした戦略
（客単価、年代、雰囲気など）
- ・ イベントを通じた日常への落とし込み
- ・ 専門店に入店しやすい雰囲気づくり
- ・ まちなかでの過ごし方の提供
（〇〇で作業→〇〇で昼食→〇〇で
お土産を購入）
- ・ 外部の人をターゲットにした戦略

【その他】

- ・ 人とのつながり
- ・ 新しい人との関係性構築、移ってきた人が
いるおまちが広がる
- ・ 本町通りの中で生活が完結するまち
- ・ 個性のある店舗に若者の興味がある
- ・ 若者が立ち寄りたと思える店舗が増える
といい
- ・ 車社会だからこそ、「健康のために歩きたい」
と感じている人は多い
- ・ 通りを歩いてみようと思えることがまちの
連続した賑わいを生む